

2

仮設工事

騒音・粉じん等の対策

足場等

既存部分の養生

仮設間仕切り

防音パネル
防音シート
防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲
・ 図示による

「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の手すり据置方式又は3)手すり先行専用足場方式により行う。
外部足場
○設置する
(設置範囲
○工事に必要な範囲
・ 図示による
・)
・ 設置しない
防護シート
・ 設置する
(設置範囲
・ 工事に必要な範囲
・ 図示による
・)
・ 設置しない
内部足場
・ 設置する
(※脚立、足場板等
・)
・ 設置しない
・ 材料、撤去材等の運搬方法
種別(・A種
・ B種
・ C種
・ D種
・ E種)
C種: 利用可能なエレベーター
(・ 図示による
・)
D種: 利用可能な階段
(・ 図示による
・)

養生方法等
[2.3.1]
・ 既存部分
養生方法(※ビニルシート、合板
・)
・ 既存家具、既存設備等
養生方法(※ビニルシート等
・)
・ 既存ブラインド、カーテン等
養生方法(・ビニルシート等
・)
保管場所(・ 図示による
・)
・ 固定された備品、机、ロッカー等の移動
・ 図示による
・
既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。

仮設間仕切り及び仮設厚の設置箇所
[2.3.2][表 2.3.1]
・ 図示による
仮設間仕切りの種別と材質等

種別	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填
・ A種	・ せっこうボード 種類(・) 厚さ(・ mm ※9.5mm) ・ 合板 材種(・) 厚さ(・ mm ※9mm) ・	・ 無し ・ 片面 ・	ガラスウール 厚さ mm
・ B種			
※C種	防災シート		

仮設間仕切りに設ける仮設厚の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所
※木製	※合板張り程度	・ 無し	・ か所
・	・	・ 片面	・ 図示による

3

防水改修工事

施工数量調査

降雨等に対する養生方法(とい共)

既存防水の処理

既存下地の処理

脱気筒

調査範囲
・ 図示による
・
調査方法
・ 図示による
・
既存部分の破壊を行った場合の補修方法
・ 図示による
・
調査報告書(提出部数
・ 2部
・)

※改修標準仕様書3.1.3(5)(7)～(9)による
・

既存保護層の撤去
[3.1.4][3.2.3、4、6]
・ 行う(範囲
・ 図示による
・)
○行わない
既存防水層の撤去
○行う(範囲
○ 図示による
・)
・ 行わない
既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去
・ 行う(・ M4AS
・ M4ASI
・ M4C
・ M4DI
・ L4X)
・ 行わない

既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等
[3.2.6]
○ 図示による
・
POS工法及びFPSI工法(機械的固定方法)の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置
※改修標準仕様書3.2.6(4)(9)(g)①～③による
・
設備機器架台、配管受部、バラベツト、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理
※監督職員と協議する
○ 図示による

材種
○ ステンレス
・

合成高分子系ルーフィングシート防水

塗膜防水

とい

屋根保護防水
[3.5.2～4][表3.5.1～3]
新設防水層の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
				種類	使用量		
・ POS ○ S4S	・ S-F1			・ ルーフィングシート の製造所の仕様 ・	※ルーフィングシート の製造所の仕様 ・	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ○ 設ける ・ 設けない
	○ S-F2					・ 適用する	
	・ S-M1			・ ルーフィングシート の製造所の仕様 ・	※ルーフィングシート の製造所の仕様 ・	・ 適用する	
	○ S-M2					・ 適用する	
・ S3S	・ S-F1	・ フレキシ コンクリ 下地		・ ルーフィングシート の製造所の仕様 ・	※ルーフィングシート の製造所の仕様 ・	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない
	・ S-F2	・ フレキシ コンクリ 下地				・ 適用する	
・ M4S	・ S-M1			・ ルーフィングシート の製造所の仕様 ・	※ルーフィングシート の製造所の仕様 ・	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない
	・ S-M2					・ 適用する	

新設防水層の種別
[3.6.2、3]

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反射率防水	備考																		
			種類	使用量																				
・ POX	※X-1 ・ X-2 ・ X-1H ・ X-2H ・		・ 主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない																		
	○ L4X ※X-2 ・ X-1H ・ X-2H ・		○ 主材料の製造所の仕様 ・	※主材料の製造所の仕様 ・	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ○ 設けない																		
ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量 種類 ※主材料の製造所の仕様 ・ 設置数量 ※主材料の製造所の仕様 ・ (個)																								
といその他の材種 [3.8.2、3] ・ 配管用銅管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 ・ ルーフドレン (JCW 301による) ・ 表面処理銅板(表面及び裏面の塗膜の種類 ・) ・ とい受金物 材種 ※改修標準仕様書3.8.2による(溶融亜鉛めっきを行ったもの) ・ 形状 ※市販品(とい径100以下) ※25×4.5以上(とい径100を超えるもの) ・ 取付け間隔 ※改修標準仕様書3.8.2による ・ 足金物 材種 ※改修標準仕様書3.8.2による(溶融亜鉛めっきを行ったもの) ・ 形状 ※市販品 ・ 取付け間隔 ※改修標準仕様書3.8.2による ・ 多雪地域 ・ 適用する ・ 適用しない 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ 既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法 ・ 図示による 銅管製といの防露巻き ※改修標準仕様書表3.8.4による ・ ルーフトレンの種類及び呼び <table><thead><tr><th>種類</th><th>呼び</th><th>施工箇所</th></tr></thead><tbody><tr><td>○ろく屋根用たて形I型</td><td>※ねじ込み式</td><td>・ 80 ・ 100 ・ 125 ・ 150</td></tr><tr><td>・ ろく屋根用横形I型</td><td>※ねじ込み式</td><td>・ 80 ・ 100 ・ 125 ・ 150</td></tr><tr><td rowspan="2">・ バルコニー中継用</td><td>※ねじ込み式</td><td>・ 50 ・ 80 ・ 100</td></tr><tr><td>・ 差し込み式</td><td>・ 50 ・ 75 ・ 100</td></tr><tr><td rowspan="2">・ バルコニー用</td><td>※ねじ込み式</td><td>・ 50 ・ 80 ・ 100</td></tr><tr><td>・ 差し込み式</td><td>・ 50 ・ 75 ・ 100</td></tr></tbody></table> たてとい受金物の取付け ※ 図示による ・ ルーフトレンの取付け ※ 水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する ・						種類	呼び	施工箇所	○ろく屋根用たて形I型	※ねじ込み式	・ 80 ・ 100 ・ 125 ・ 150	・ ろく屋根用横形I型	※ねじ込み式	・ 80 ・ 100 ・ 125 ・ 150	・ バルコニー中継用	※ねじ込み式	・ 50 ・ 80 ・ 100	・ 差し込み式	・ 50 ・ 75 ・ 100	・ バルコニー用	※ねじ込み式	・ 50 ・ 80 ・ 100	・ 差し込み式	・ 50 ・ 75 ・ 100
種類	呼び	施工箇所																						
○ろく屋根用たて形I型	※ねじ込み式	・ 80 ・ 100 ・ 125 ・ 150																						
・ ろく屋根用横形I型	※ねじ込み式	・ 80 ・ 100 ・ 125 ・ 150																						
・ バルコニー中継用	※ねじ込み式	・ 50 ・ 80 ・ 100																						
	・ 差し込み式	・ 50 ・ 75 ・ 100																						
・ バルコニー用	※ねじ込み式	・ 50 ・ 80 ・ 100																						
	・ 差し込み式	・ 50 ・ 75 ・ 100																						

山梨大学 施設・環境部

担当

approved

checked

drawn

工事名

山梨大学(下河東)看護学科教育研究棟(Ⅰ期)屋上防水改修工事

title

特記仕様書(2)

date

2023. 11

scale

NS

trade

drawing no.

serial no.

特A — 02